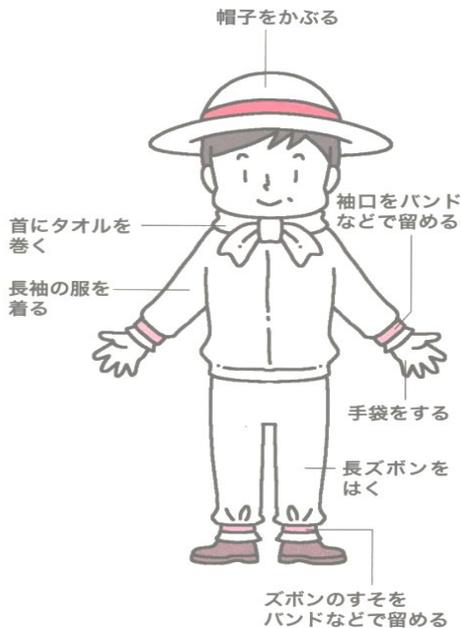




虫刺されにご用心

金沢大学(特に角間キャンパス)は自然豊かな立地です。
蚊、ムカデ、蜂、マダニなどによる虫刺されに注意しましょう。



* 虫刺されの予防方法 *

野外では、できるだけ皮膚の露出を少なくし、**物理的防御**をしましょう(左図参照)。露出した部分には虫よけスプレーを使うと一定の効果を得られます。ハーブを使った肌に優しいタイプの虫よけスプレーもあります。

蜂は黒っぽいものに反応して攻撃をしてくるので、服装や持ち物は白色にするとよいでしょう。また白色の服装は、虫が付着した際に見つけやすいのも利点です。

虫刺されの治療

虫刺されの症状が軽い場合は、基本的に市販薬を使って対処できます。

痛みが強い場合、市販薬を使ってもかゆみや腫れ・赤みが改善しない場合、また発熱や発疹などの症状が現れた場合は、皮膚科を受診しましょう。保健管理センターでは、金沢大学近くの皮膚科をご案内しています。

蜂に刺されたことのある人が、再び蜂に刺されると、「**アナフィラキシーショック**」を起こすことがあります。蜂以外にも、ムカデやヒアリなどでアナフィラキシーショックを起こすおそれがあります。刺されてすぐに**気分が悪い、嘔吐、息苦しい、けいれん**の症状が出た場合は、**すぐに救急車を呼びましょう。**